

問1 北海道の知床半島は、世界自然遺産に登録されています。この地域の生態系に大きな影響を与えている、冬にオホーツク海から押し寄せる「流氷」に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2026年 茨城公立入試 類似）

- 流氷が運んでくる植物プランクトンが、魚類や海獣、さらには陸上の生物までをつなぐ豊かな食物連鎖を支えている。
- 流氷が海岸を激しく削ることで、三陸海岸のような複雑なリアス海岸が形成される要因となっている。
- 流氷が押し寄せることで海水の温度が上昇し、周辺海域で暖流系の魚を一年中漁獲することが可能になっている。
- 流氷の存在によって冬の観光客が途絶えるため、地域経済は夏場のサケ漁のみに完全に依存している。

問2 1993年の東北地方における気象データでは、夏季の日照時間が極端に短く、気温が平年に比べて非常に低い状態が確認できます。このような冷害をもたらす要因となる、初夏から夏にかけてオホーツク海高気圧から吹き出す、冷たく湿った北東の風を何といいますか。（2021年 和歌山公立入試 類似）

- やませ
- からっ風
- フェーン
- 季節風（モンスン）

問3 ある地域の気候統計において、1月の平均気温が1度前後と低く、年間の降雪日数が100日を超えている地点があります。また、この地点は周囲を山に囲まれているため、沿岸部と比較して夏と冬の気温差が非常に大きくなっています。このような気候の特徴を持つ地形の名称と、気候の特色の説明として正しい組み合わせはどれですか。（2024年 岩手県公立入試 類似）

- 地形は盆地であり、海から離れた内陸に位置しているため気温の変化が大きい。
- 地形は台地であり、標高が高いため一年を通じて常に気温が低く、夏も涼しい。
- 地形は平野であり、海からの湿った風が遮られることなく吹き込むため、年間を通じて雨が多い。
- 地形は扇状地であり、砂礫層が厚く水はけが良いために、冬の放射冷却による冷え込みが特に厳しい。

問4 秋田県大潟村の農業統計を全国平均と比較すると、農家一戸あたりの耕地面積が十数倍に達しており、それに伴い一戸あたりの農業産出額も非常に高い数値を示しています。このように、大潟村で大規模な機械化農業が可能となった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 香川公立入試 類似）

- 湖を干拓して造成された広大な平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。
- 都市近郊に位置することを活かし、ビニールハウスを用いた野菜の生産に特化したため。
- 山間部の傾斜地を整備し、果樹栽培を中心に少人数で効率的な作業を行ったため。
- 伝統的な零細経営を維持しながら、複数の農家が共同で一つの土地を耕作したため。

問5 東北地方の産業について述べた次の文章の空欄にあてはまる名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。「この県では、江戸時代から続く鑄物の技術を活かした（①）が伝統的工芸品として生産されている。地理的には宮城県と青森県の間に位置しており、（②）県である。」（2017年 千葉県公立入試 類似）

- ① 南部鉄器 ② 岩手
- ① 南部鉄器 ② 秋田
- ① 天童将棋駒 ② 山形
- ① 樺細工 ② 秋田

問6 東北地方の山形県内を流れ、その下流域に日本有数の穀倉地帯である庄内平野を形成している河川として、正しいものを選択してください。（2023年 徳島公立入試 類似）

- 最上川
- 北上川
- 阿武隈川
- 雄物川

問7 東北地方の交通網について述べた文として、福島県の地理的特徴をふまえて正しい説明となっているものを選びなさい。（2022年 京都公立入試 類似）

- 日本で最も長い国道4号が県内を南北に貫いており、関東地方と東北地方を結ぶ物流の大動脈となっている。
- 東北地方の北端に位置するため、国道4号の終点として北海道へのフェリー航路と直結している。
- 県内を国道4号が通過しているが、この国道は日本海沿いに整備されているため秋田県や山形県へのアクセスに優れている。
- 国道4号は栃木県と新潟県の間を通過するルートとなっており、福島県内を通ることはない。

問8 岩手県南部の沿岸で見られる、複雑に入り組んだ「リアス海岸」という地形的特徴を活かして、特に盛んに行われている活動はどれですか。（2019年 広島公立入試 類似）

- かきやわかめの養殖
- 大規模な干拓による稲作
- 砂浜を利用した地引き網漁
- 遠洋漁業の大型船専用のドック建設

答え合わせ・解説

| | | |
|----|--|--|
| 問1 | 答え 1 流氷が運んでくる植物プランクトンが、魚類や海獣、さらには陸上の生物までをつなぐ豊かな食物連鎖を支えている。 | 知床半島が世界遺産に登録された大きな理由の一つは、流氷がもたらす豊かな生態系です。流氷の下には植物プランクトンが豊富に含まれており、それが小魚や魚、さらにはそれを食べるアザラシやワシ、ヒグマといった陸上の生物までを支える独特の食物連鎖を形成しています。 |
| 問2 | 答え 1 やませ | 東北地方の太平洋側では、夏にオホーツク海高気圧が発達すると、そこから冷たく湿った北東の風である「やませ」が吹き込みます。通常は一時的なものです。1993年のようにこの風が長期間吹き続けると、厚い雲に覆われて日照時間が不足し、気温が上がらないため、稲作に甚大な被害（冷害）を及ぼします。これに対し、冬に山を越えて吹き降ろす乾燥した冷たい風は「からっ風」と呼ばれます。 |
| 問3 | 答え 1 地形は盆地であり、海から離れた内陸に位置しているため気温の変化が大きい。 | 周囲を山々に囲まれた盆地は、海からの影響を受けにくい。夏は熱がこもりやすく、冬は冷え込みが厳しくなる「内陸性気候」の特色を示します。これにより、沿岸部と比較して年間の気温の変化（年較差）が非常に大きくなります。福島県の若松などはその代表例であり、冬の低温と内陸特有の気温変化、そして日本海側からの影響による降雪の多さが組み合わさっています。 |
| 問4 | 答え 1 湖を干拓して造成された広大で平坦な土地を活かし、計画的に入植が行われたため。 | 大潟村は干拓地であり、もともと水底だった場所を陸地にしたため、非常に平坦で広大な農地が確保できました。この土地条件を最大限に活用するため、最初から大型機械の導入を前提とした計画的な入植が行われました。その結果、全国の多くの地域で見られる小規模な兼業農家とは対照的な、高収益で効率的な大規模経営が実現しています。 |
| 問5 | 答え 1 ① 南部鉄器 ② 岩手 | 岩手県では、盛岡市や奥州市を中心に「南部鉄器」の生産が盛んです。岩手県は東北地方の太平洋側に位置し、南は宮城県、北は青森県と接しています。選択肢にある天童将棋駒は山形県、樺細工は秋田県の伝統的工芸品です。 |
| 問6 | 答え 1 最上川 | 山形県を流れる最上川は、県内の盆地を潤しながら北上し、酒田市付近で日本海に注ぎます。その下流には、最上川が運んだ土砂によって形成された広大な沖積平野である庄内平野が広がっており、古くから大規模な稲作が行われてきました。一方、選択肢にある北上川は岩手県から宮城県へと流れる、東北地方で最も長い河川です。 |
| 問7 | 答え 1 日本で最も長い国道4号が県内を南北に貫いており、関東地方と東北地方を結ぶ物流の大動脈となっている。 | 福島県は東北地方の南端に位置し、古くから関東と東北を結ぶ交通の拠点として発展してきました。日本で最も長い国道である国道4号は、東京都から青森県までを結んでおり、福島県内を南北に通過することで、東北地方全体の経済や生活を支える重要な役割を果たしています。 |
| 問8 | 答え 1 かきやわかめの養殖 | リアス海岸は、山地が沈水してできた複雑な入り江を持つため、波が穏やかで養殖に適した環境を作り出しています。岩手県はこの地形を活かし、かきやわかめ、ほやなどの養殖業が全国的にも有名です。 |